

令和6年台風10号による 木曽川水系の出水状況(第2報)



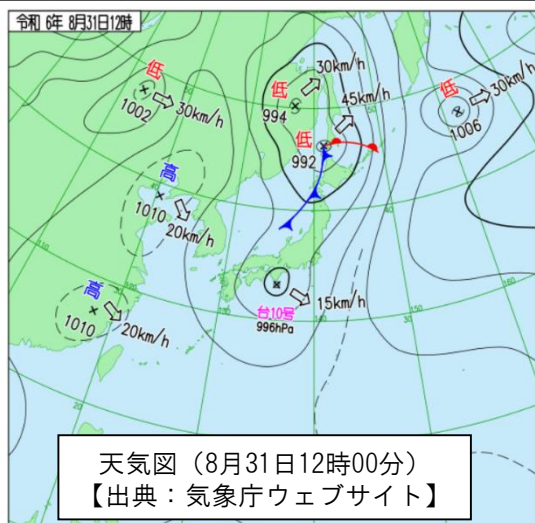
令和6年12月16日

国土交通省中部地方整備局

木曽川上流河川事務所、木曽川水系ダム統合管理事務所

気象状況

- 台風本体や台風周辺の雨雲の影響で、西日本から東日本にかけての太平洋側を中心に、東海地方、九州地方、四国地方などにおいて記録的な大雨となっています。木曽川水系においても、8月29日からの降り始めの総雨量（8月31日18時まで）が赤坂観測所（岐阜県大垣市）で363mm、美束観測所（岐阜県揖斐郡揖斐川町）で326mm、関ヶ原観測所（岐阜県不破郡関ヶ原町）で272mmを観測するなど、揖斐川流域において大雨となりました。



等雨量線凡例

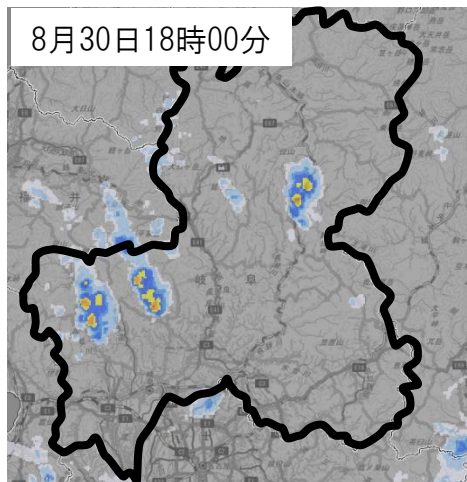
350mm	200mm	50mm
300mm	150mm	
250mm	100mm	



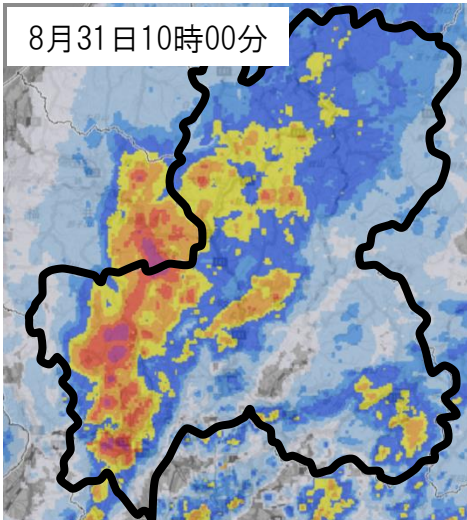
等雨量線図
(8月29日00時00分～8月31日18時00分)

レーダー雨量

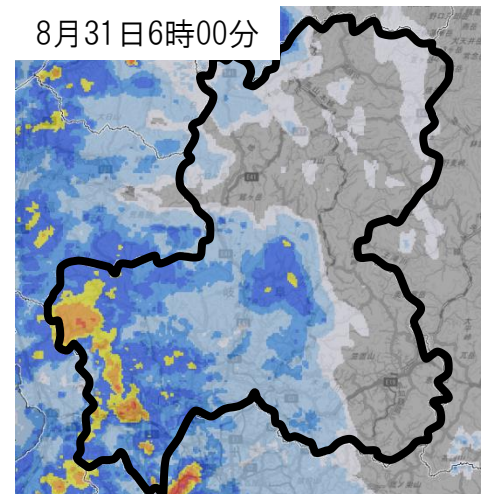
8月30日18時00分



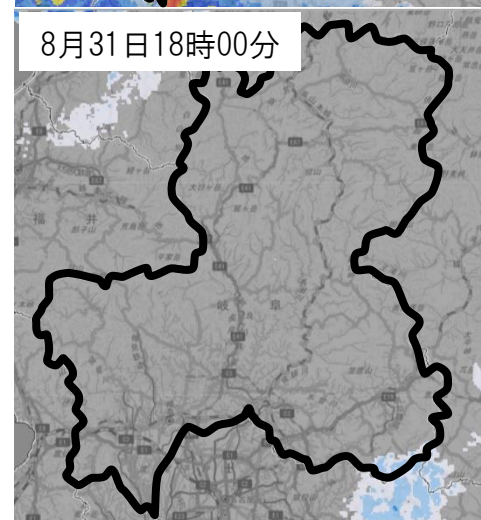
8月31日10時00分



8月31日6時00分



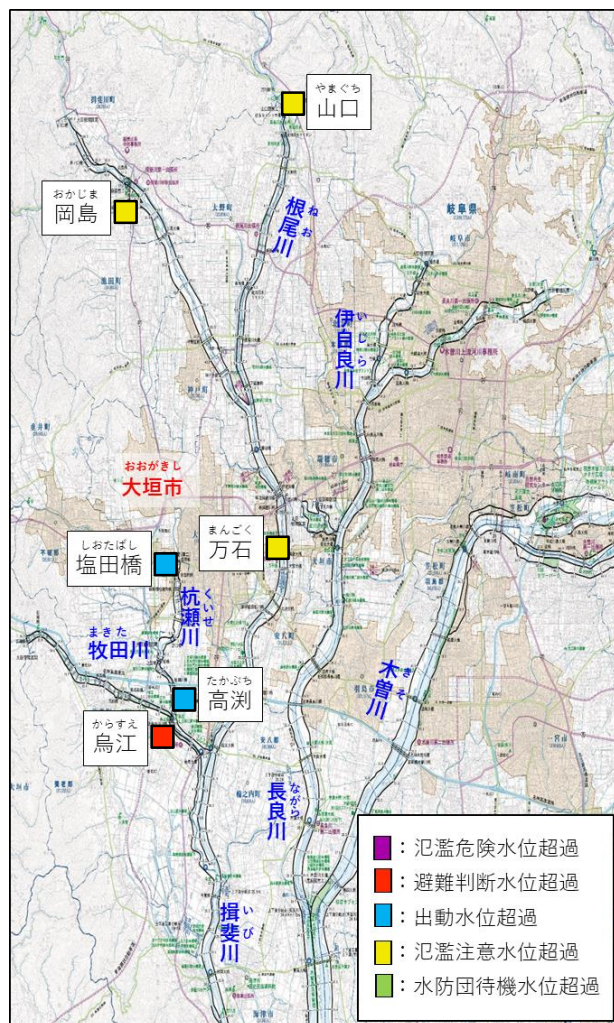
8月31日18時00分



揖斐川・根尾川・牧田川・杭瀬川の状況

- 木曽川上流河川事務所管内の養老町（鳥江観測所）では避難判断水位を超過し、大垣市（塩田橋観測所、高瀬観測所）の2観測所で出動水位を超過しました。
- また、国管理区間における氾濫被害はありませんでした。

○水位状況



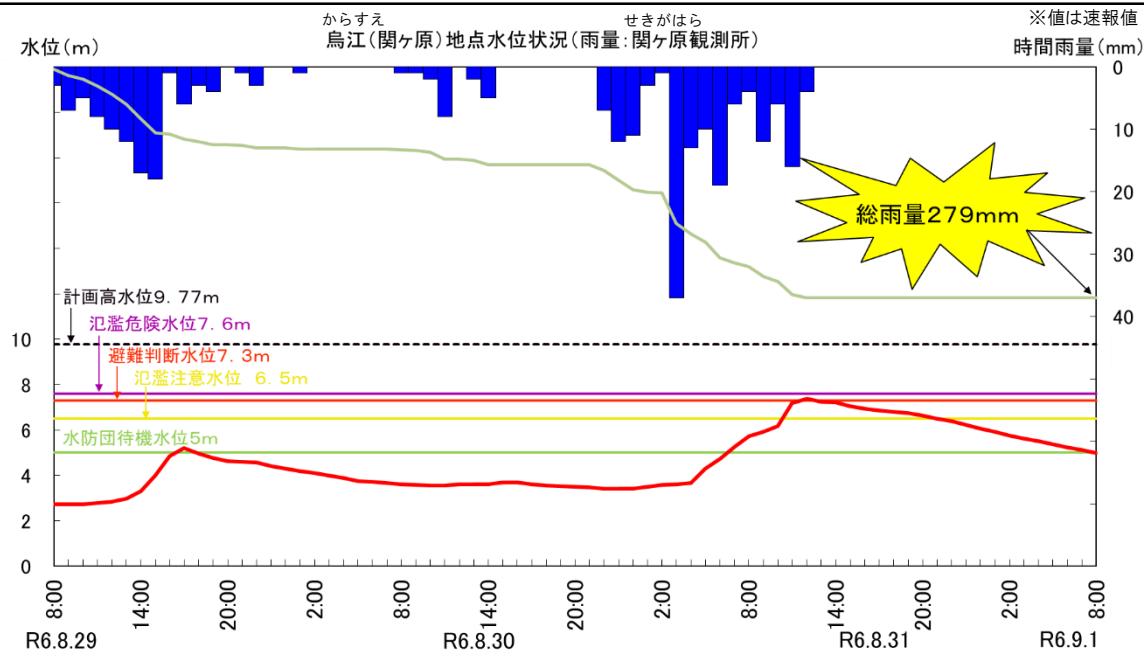
○氾濫注意水位の超過を観測した観測所 (単位:m)

河川名	観測所名	今回※ 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
揖斐川	おかじま 岡島	8/31 12:00 1.45	0.50	1.30 1.45	2.40	3.40	4.10	5.33
	まんごく 万石	8/31 15:10 4.46	2.50	4.00 4.46	5.00	5.80	6.40	7.09
根尾川	やまぐち 山口	8/31 13:20 3.00	1.40	2.20 3.00	3.50	3.50	3.90	-
牧田川	からすえ 鳥江	8/31 11:40 7.48	5.00	6.50	7.30	7.30 7.48	7.60	9.77
杭瀬川	しおたばし 塩田橋	8/31 17:10 6.71	4.30	5.10	5.40 6.71	7.70	7.90	8.05
	たかぶち 高瀬	8/31 17:20 7.24	4.50	6.50	7.00 7.24	8.60	8.90	9.11

※最高水位は速報値（10分単位） 水位の値は量水標の読み値

【牧田川】岐阜県養老町(烏江観測所)で、避難判断水位を超過

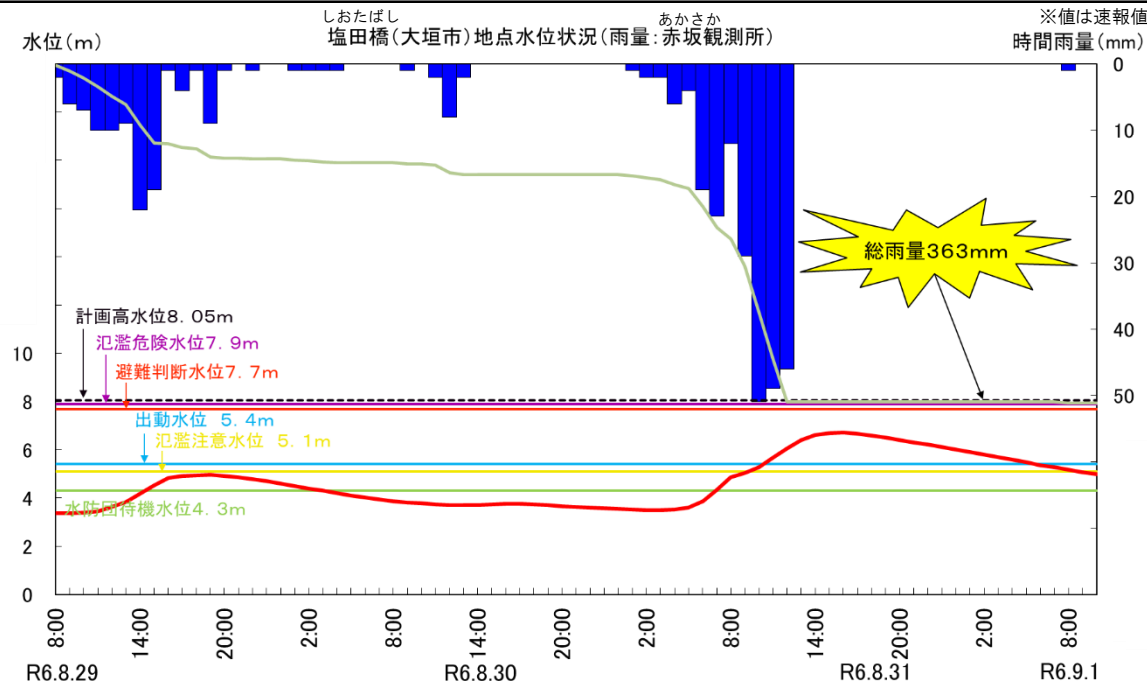
○ 牧田川の烏江観測所においては、避難判断水位を超える7.48※mの水位を観測しました。



牧田川の出水状況(8月31日 15時30分頃)7.2k付近

【杭瀬川】岐阜県大垣市(塩田橋観測所)で、出動水位を超過

○ 杭瀬川の塩田橋観測所においては、出動水位を超える6.71m※の水位を観測しました。

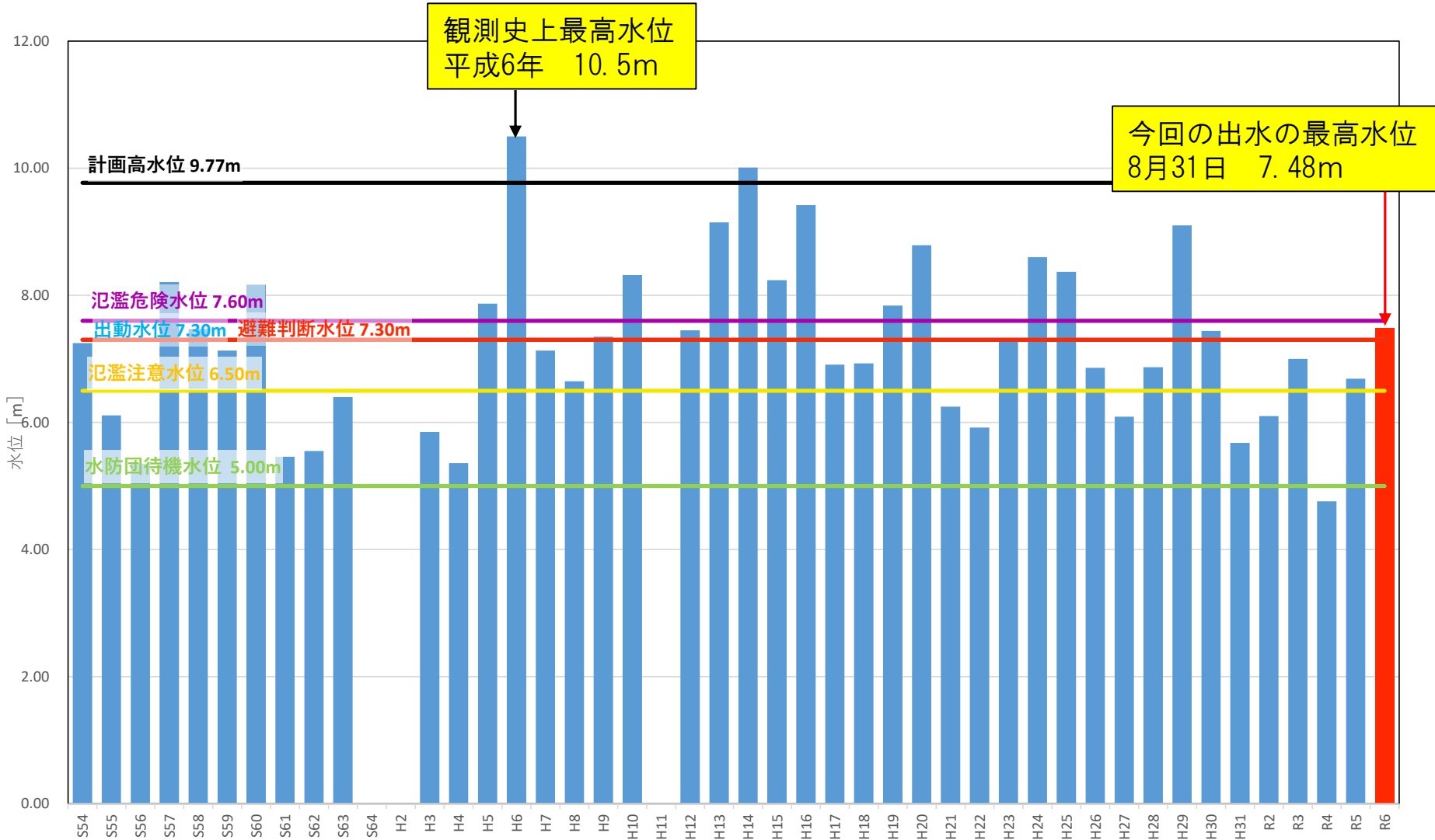


杭瀬川の出水状況(8月31日 17時00分頃)8.8k付近

【牧田川】水位の概要(烏江観測所)

○ 今回の出水は、烏江観測所において約5年ぶりに避難判断水位を超える水位（7.48m）を観測しました。

牧田川（烏江観測所）の年最高水位比較図



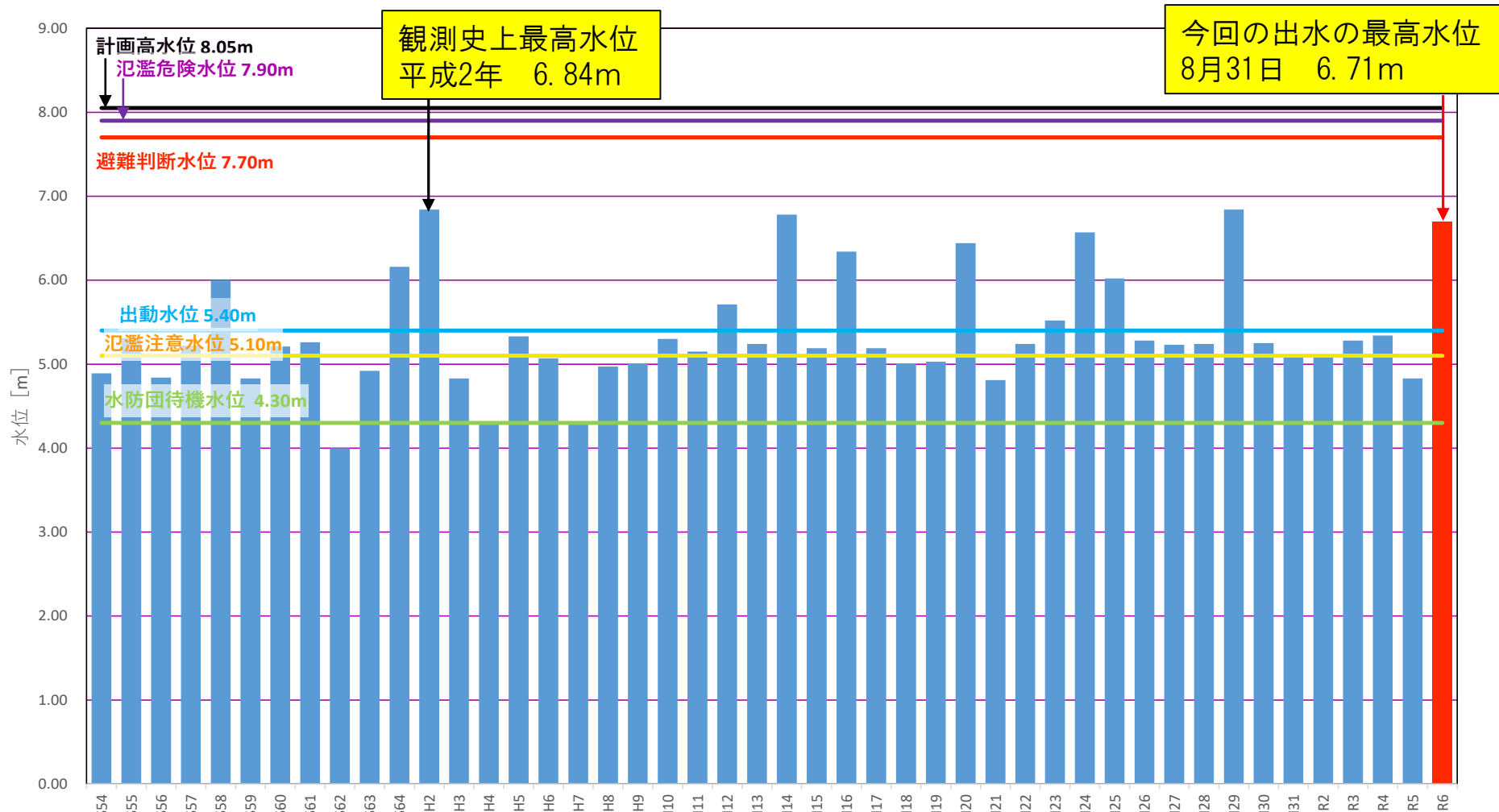
※本資料の令和6年最高水位は、今後の照査により変更となる可能性があります

※氾濫危険水位等の基準値は令和6年度時点のものになります

【杭瀬川】水位の概要(塩田橋観測所)

○ 今回の出水は、塩田橋観測所において観測史上最高水位を記録した平成2年(6.84m)と同程度の規模の水位(6.71m)を観測しました。

杭瀬川(塩田橋観測所)の年最高水位比較図



※本資料の令和6年最高水位は、今後の照査により変更となる可能性があります

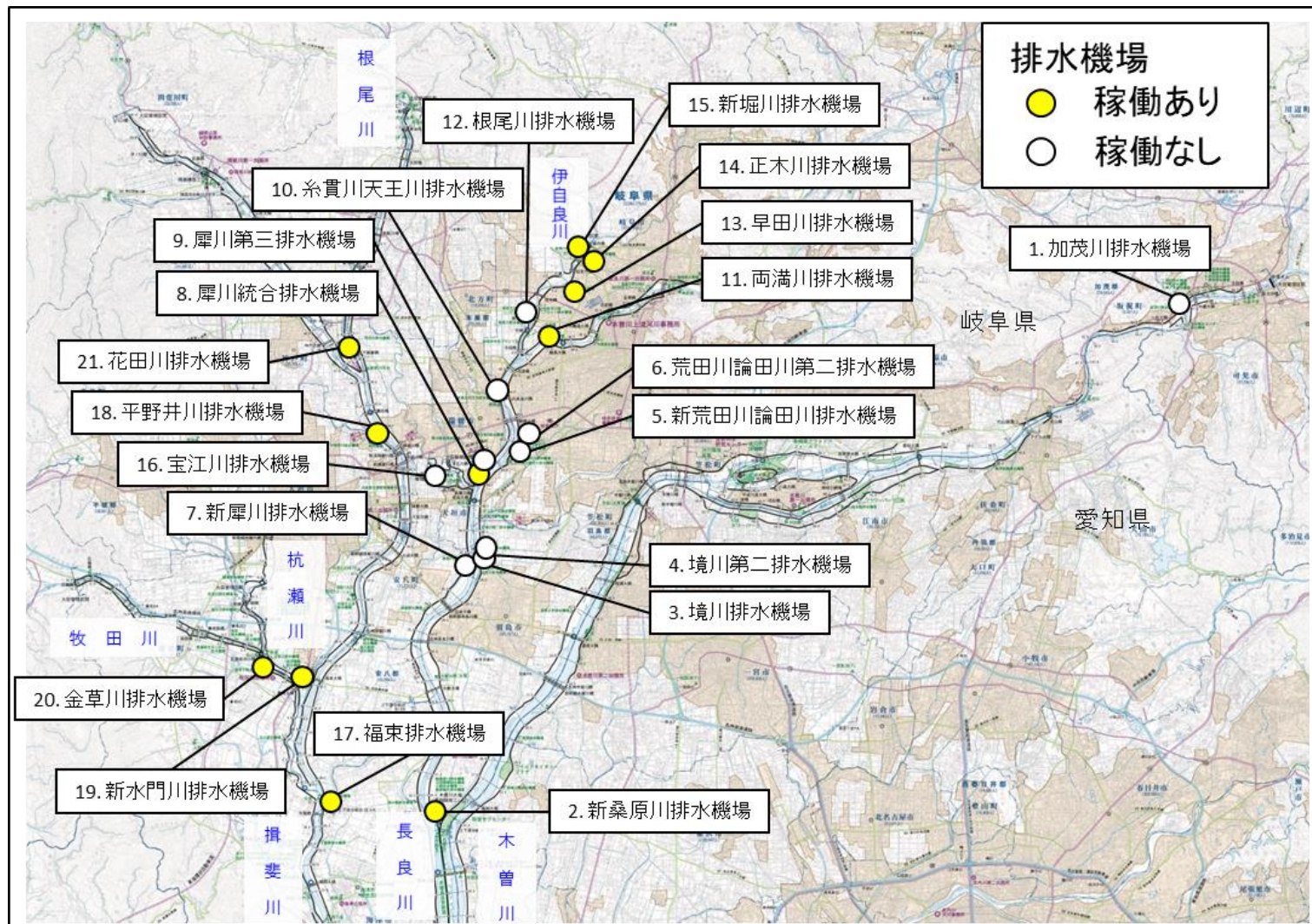
※氾濫危険水位等の基準値は令和6年度時点のものになります

排水機場の稼働状況

- 木曽川上流河川事務所が管理する 21排水機場のうち、半数の11排水機場が稼働しました。これらの排水機場により、バンテリンドームナゴヤ（旧ナゴヤドーム）の容量の約5.2倍に相当する約886万 m^3 ※（うち、長良川では約58万 m^3 ※、揖斐川では約828万 m^3 ※）の内水を排除しました。

※値は速報値

【位置図】



排水機場稼働報告(8月29日～9月2日)

9月2日 0時時点

No.	河川名	排水機場名	主なポンプの稼働時間(h:min)							総排水量 (万m3)
			1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	
1	木曽川	加茂川排水機場	-	-	-	-	-			0
2	長良川	新桑原川排水機場	04:10	-						12
3	長良川	境川排水機場	-	-	-	-	-			0
4	長良川	境川第二排水機場	-	-	-	-				0
5	長良川	新荒田川論田川排水機場	-	-						0
6	長良川	荒田川論田川第二排水機場	-	-						0
7	長良川	新犀川排水機場	-	-						0
8	長良川	犀川統合排水機場	-	-	00:40	-				1
9	長良川	犀川第三排水機場	-	-	-	-	-			0
10	長良川	糸貫川天王川排水機場	-	-	-	-	-	-	-	0
11	長良川	両満川排水機場	00:40	00:40	00:40					4
12	伊自良川	根尾川排水機場	-	-						0
13	伊自良川	早田川排水機場	-	-	-	01:30				3
14	伊自良川	正木川排水機場	00:20	00:30	-					1
15	伊自良川	新堀川排水機場	-	02:00	07:20	07:20				36
16	犀川	宝江川排水機場	-	-						0
17	揖斐川	福束排水機場	59:10	68:00	-	05:20				358
18	揖斐川	平野井川排水機場	09:20							13
19	牧田川	新水門川排水機場	10:00	22:00	25:40	15:00				219
20	牧田川	金草川排水機場	46:40	27:30						236
21	根尾川	花田川排水機場	02:40	02:40						2

総排水量 約886万m3

21排水機場のうち、
半数の11排水機場が稼働



※バンテリンドームナゴヤの容積は170万m3

※総排水量については、四捨五入のため、内訳の合計が総数に合わない場合があります。

- ※記載の数値等は速報値を含むため、今後の調査で変わる可能性があります。
※氾濫危険水位等の基準値は令和6年時点のものになります。

令和6年台風第10号における揖斐川本川の水位低下効果 －徳山ダム・横山ダムの効果－

別紙

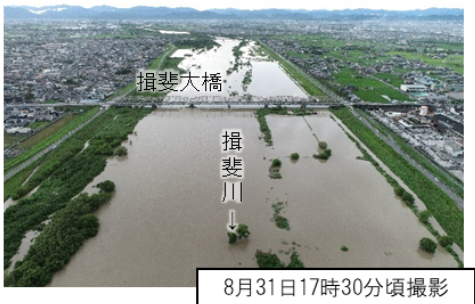
・台風第10号による大雨に伴い、徳山ダム・横山ダムでは連携した防災操作を実施しており、徳山ダムでは最大流入量約488 m^3/s すべてを調節（放流量0 m^3/s ）、横山ダムでは最大流入量約445 m^3/s を約168 m^3/s 調節し、2ダムで約1,140万 m^3 を貯留しました。（パンテリンドームナゴヤ約6.7杯分）
・2ダムがない場合と比較して、揖斐川の揖斐川町岡島地点（河口から57.3km）では約1.1mの水位低下効果、大垣市万石地点（河口から40.6km）では約0.5mの水位低下効果があったものと推定されます。これにより岡島地点で水防団が河川の巡視及び状況に応じて水防対策を行う水位である出動水位の超過を回避しました。

※パンテリンドームナゴヤ1杯：約170万 m^3

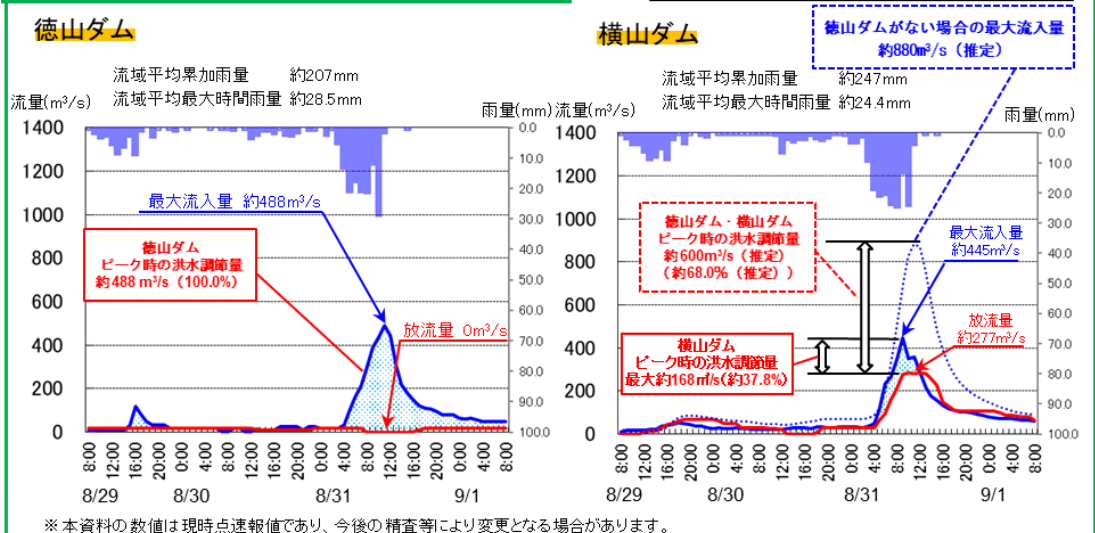
【位置図】



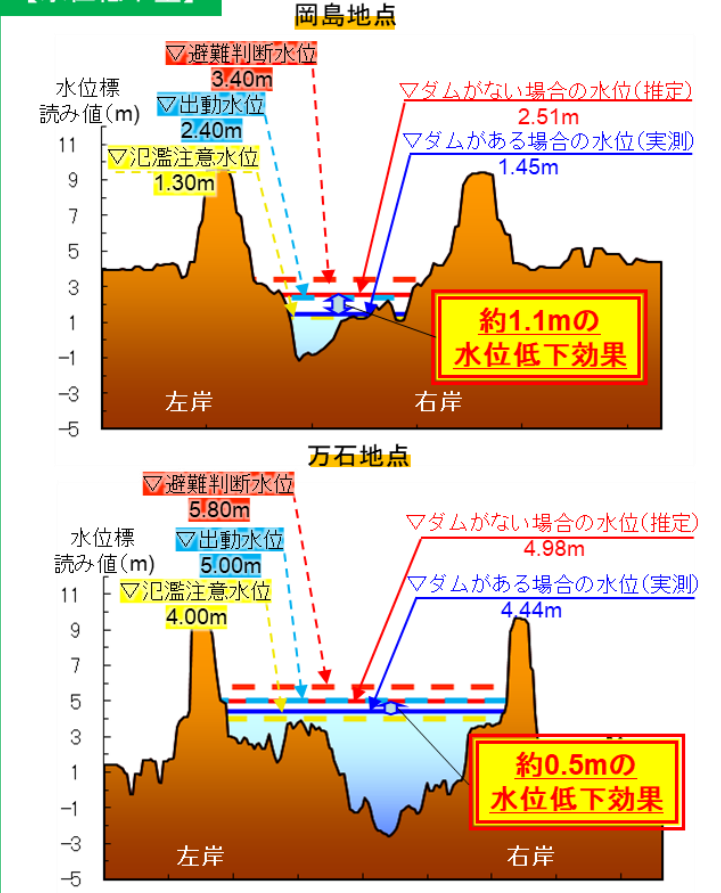
【万石地点（河口から40.6km）】



【徳山ダム・横山ダム連携による洪水調節】



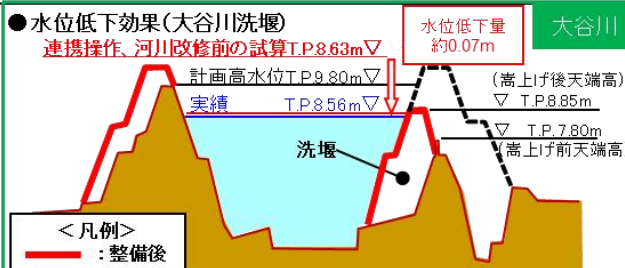
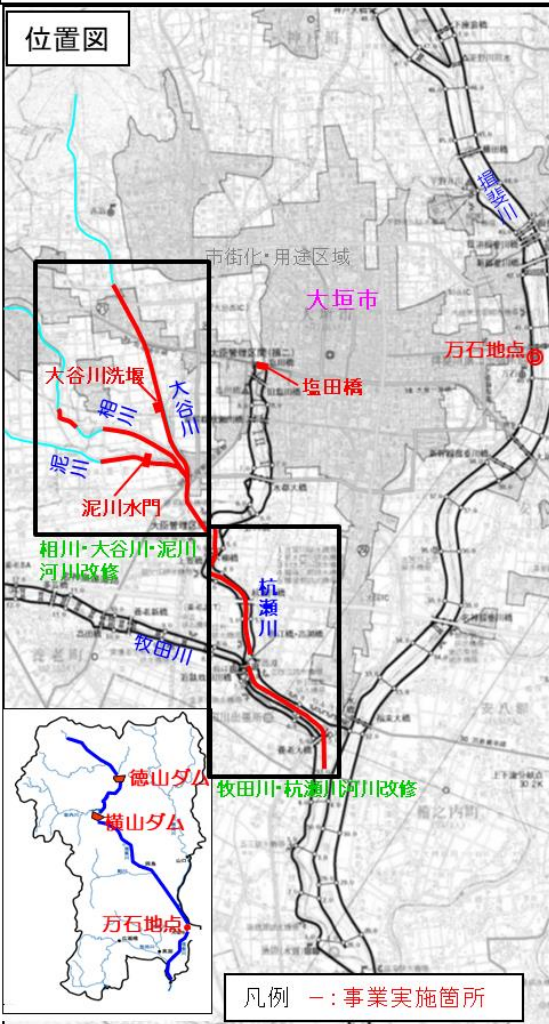
【水位低下量】



令和6年台風第10号における揖斐川支川大谷川・泥川の治水効果
－徳山ダム・横山ダムの連携した防災操作、河川改修－

・令和6年台風第10号では、徳山ダム・横山ダムの連携した防災操作の実施により、支川杭瀬川の塩田橋で約0.08mの水位低下、支川大谷川の大谷川洗堰で 約0.07mの水位低下、支川泥川の泥川水門下流で約0.07mの水位低下効果があり、さらに、泥川水門の整備等の河川改修と併せ泥川水門上流では約0.21mの水位低下効果があったものと試算しました。

・仮に、ダムの防災操作の実施や泥川水門の整備、大谷川洗堰の嵩上げができていなかった場合は、泥川、大谷川においてさらに長い時間浸水しており、かつ大谷川流域では約290戸の被害が生じていたと推定されます。



● 大谷川(荒崎地区)における外水氾濫による浸水実績と仮に整備がされていなかった場合に想定される浸水範囲

R6台風10号 試算 浸水面積: 約190ha

R6台風10号 実績 浸水面積: 0ha



● 大谷川(荒崎地区)における浸水家屋数(住家のみ)【試算】

戸数(戸)

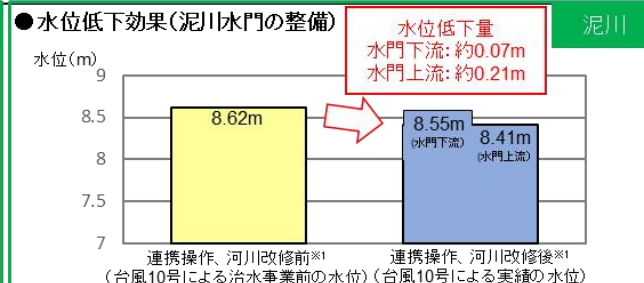
約290戸

0戸

連携操作、河川改修前※1 (台風10号による治水事業前の被害の試算)

連携操作、河川改修後※1 (台風10号による実績の被害)

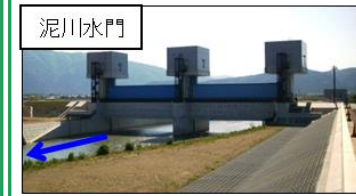
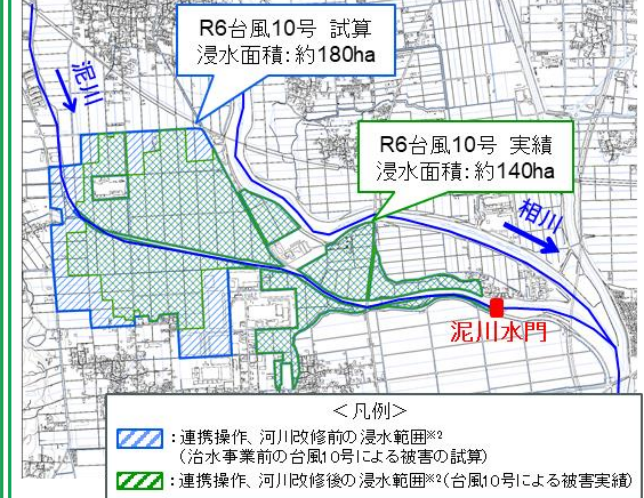
浸水被害を回避



● 泥川における外水氾濫による浸水実績と仮に整備がされていなかった場合に想定される浸水範囲

R6台風10号 試算 浸水面積: 約180ha

R6台風10号 実績 浸水面積: 約140ha



※1 徳山ダム建設に伴う徳山ダム・横山ダムの治水機能向上(連携操作)および支川改修の実施前後を想定したものです

※2 浸水家屋数は、洗堰については新荒崎機場地点の水位が、泥川については泥川水門地点の水位が、そのままの高さで氾濫域に浸水すると仮定して算出したものです

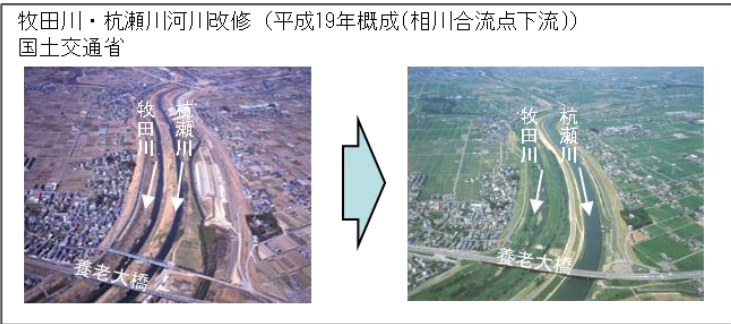
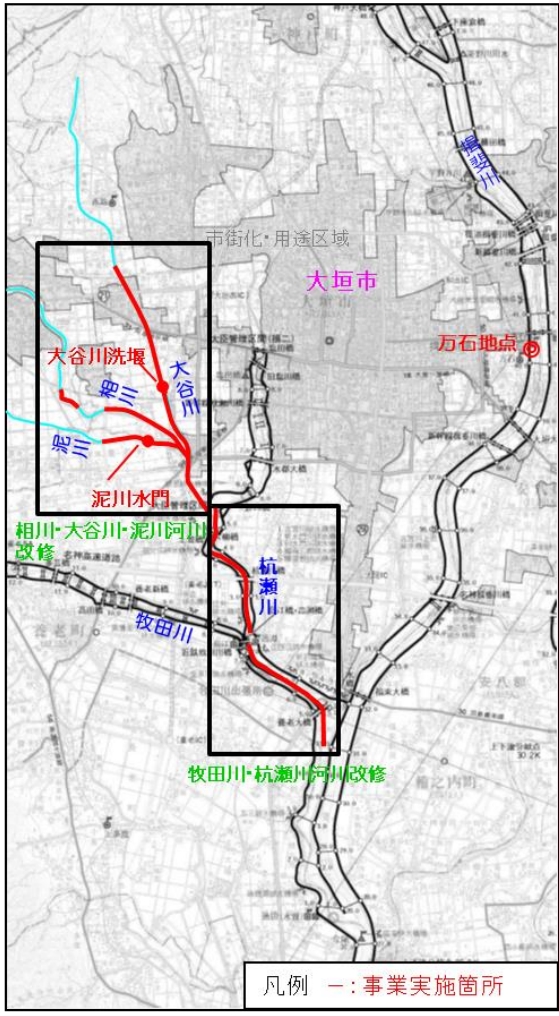
揖斐川支川における近年の主な治水事業

揖斐川支川における主な治水事業

参 考

揖斐川支川の相川、大谷川、泥川等は、勾配が非常に緩く、合流先の揖斐川本川や杭瀬川の水位に大きく影響を受けます。そのため、これらの支川の洪水を安全に流下させるために、次の河川事業を行ってきました。

- ・揖斐川本川の水位低下・・・徳山ダムの建設に伴う徳山ダム・横山ダムの治水機能の向上
- ・杭瀬川の水位低下・・・牧田川・杭瀬川の大規模な拡幅
- ・相川・大谷川・泥川の改修・・・築堤、泥川水門の整備、大谷川洗堰嵩上げ



水防活動等の状況

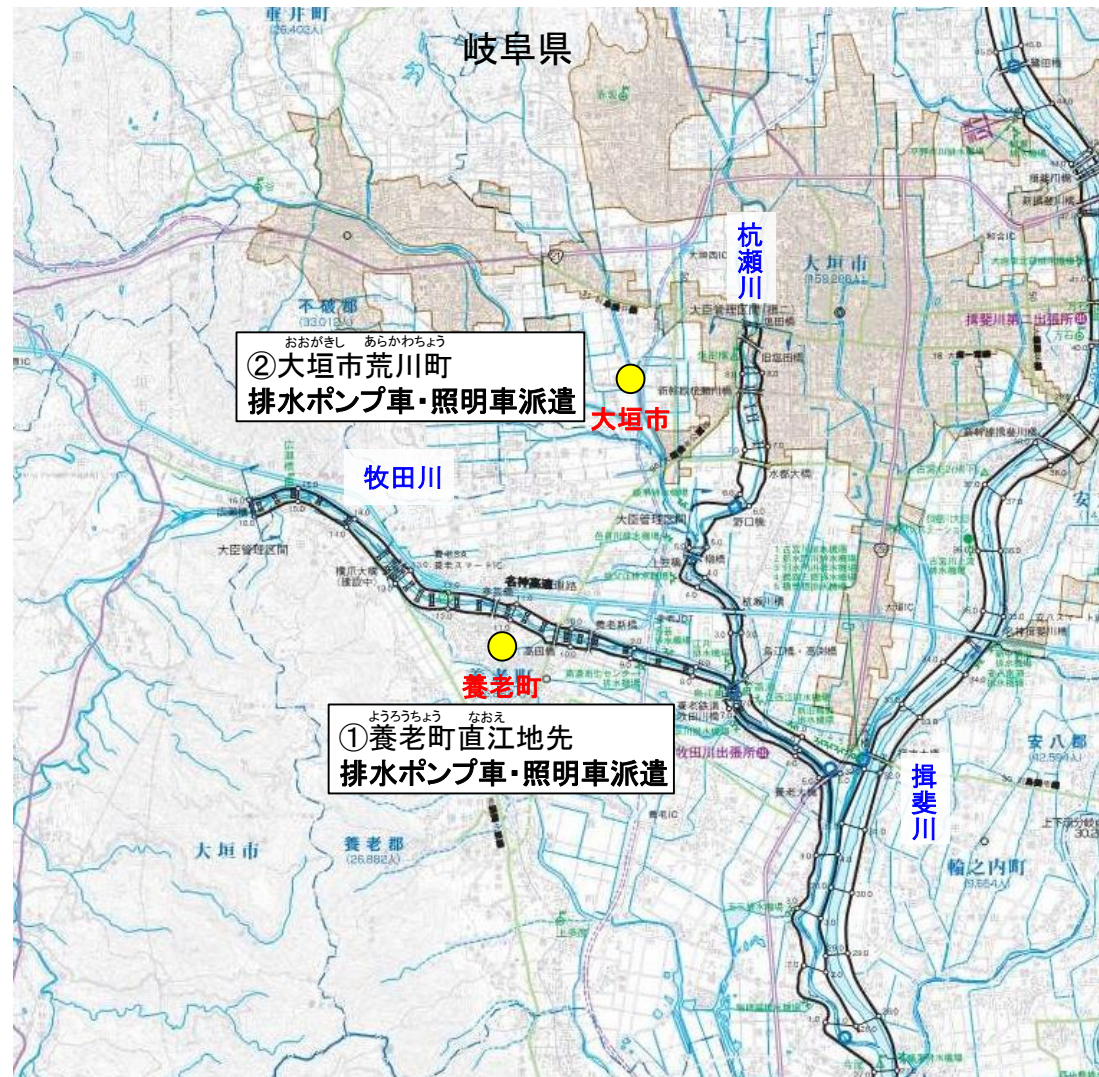
- おおがきし くぜがわちよう しずさとちよう しおたばしりっこう
大垣市久瀬川町・静里町（杭瀬川）において、塩田橋陸閘を閉鎖し、浸水被害に備えました。
- また、大垣市や養老町にて消防団による河川巡視を実施し、堤防等に異常がないか確認しました。



塩田橋陸閘の閉鎖状況

○ 養老町および大垣市の2箇所に排水ポンプ車等を派遣し、排水作業の支援を行いました。

【位置図】



【排水状況】

①養老町



②大垣市



- リエゾン（情報連絡員）を大垣市および養老町に派遣し、地方公共団体との情報共有を強化するなど防災対応の支援を実施しました。

【位置図】



【活動状況】



リエゾンの活動状況（大垣市）



リエゾンの活動状況（養老町）

災害時の関係機関の活動

○ 今回の出水にあたり、建設業、測量・コンサルタント業、機械設備業等多くの機関が連携し、住民の安全・安心のため活動いただきました。

建設業、測量・コンサルタント業、機械設備業等



木曽川水系におけるダムの対応

- 台風第10号に備え、木曽川水系内の3ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保しました。
- 14ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を2ダムで実施しました。

事前放流を実施したダム 3ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
長野県	木曽川水系	木曽川	丸山ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	坂内川	神岳ダム	利水ダム
岐阜県	木曽川水系	東谷川	打上調整池	利水ダム

※ 治水等多目的ダム：直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

(注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

既に水位が低下していたダム(次ページへ続く) 14ダム

(1/2)

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
長野県	木曽川水系	木曽川	味噌川ダム	治水等多目的ダム※
長野県	木曽川水系	王滝川	牧尾ダム	利水ダム
岐阜県	木曽川水系	阿多岐川	阿多岐ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	阿木川	阿木川ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	馬瀬川	岩屋ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	馬瀬川	馬瀬川第2ダム	利水ダム

※ 治水等多目的ダム：直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

(注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

- 台風第10号に備え、木曽川水系内の3ダムにおいて事前放流を実施することにより、治水のための容量を確保しました。
- 14ダムにおいて、既に水位が低下していたことで事前放流の容量を確保していました。
- 下流河川の水位を下げるため、ダムに洪水の一部を貯める洪水調節を2ダムで実施しました。

■既に水位が低下していたダム(前ページより続き) 14ダム (2/2)

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
岐阜県	木曽川水系	馬瀬川	西村ダム	利水ダム
岐阜県	木曽川水系	飛騨川	高根第一ダム	利水ダム
岐阜県	木曽川水系	揖斐川	徳山ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	揖斐川	横山ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	富田川	岩村ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	唐沢川	谷山農地防災ダム	利水ダム
岐阜県	木曽川水系	久々利川	小渕農地防災ダム	利水ダム
岐阜県	木曽川水系	岩手川	不破北部ダム	利水ダム

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

■洪水調節を実施したダム 2ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名	区分
岐阜県	木曽川水系	揖斐川	横山ダム	治水等多目的ダム※
岐阜県	木曽川水系	揖斐川	徳山ダム	治水等多目的ダム※

※ 治水等多目的ダム:直轄・水資源機構(特定施設)・補助ダム

注)本資料の数値は速報値であり、今後の精査等により変更となる場合があります。

○木曾川水系ダム位置図

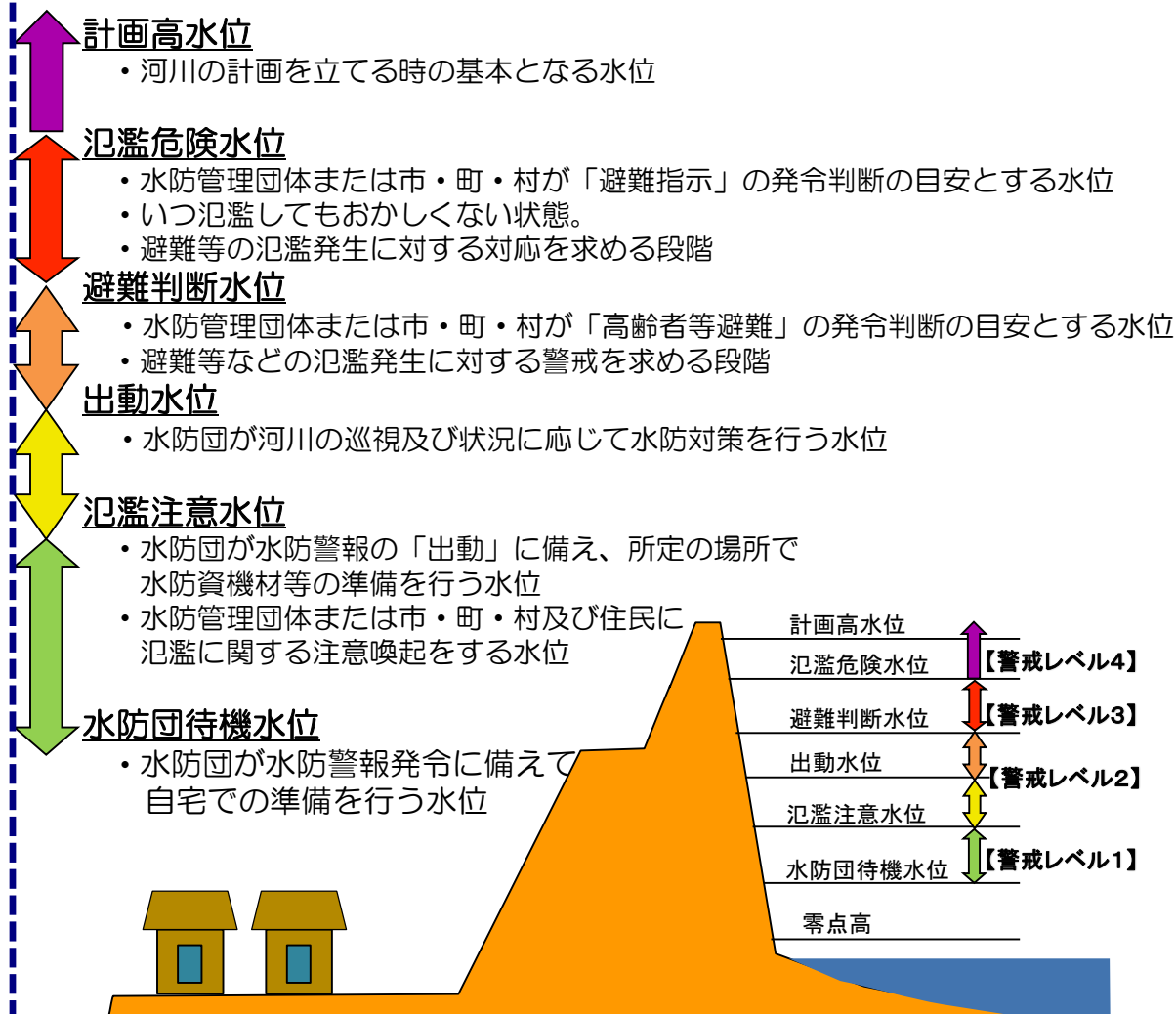
凡例

- 事前放流を実施したダム
- 既に事前放流の容量を確保していたダム
- 洪水調節を実施したダム
- 直轄ダム
- 機構ダム
- 補助ダム
- 利水ダム

用語説明

参 考

- 河川の水位は観測場所毎に決めた基準高さ[＝零点（ゼロ点）]からの高さで表しています。
- 水位の高さによっていくつかの設定水位が定められており、その水位を超えた段階での対応が決められています。



○ 「河川水位観測所」の水位情報により洪水の危険度や避難判断の目安がわかります。

○国土交通省中部地方整備局

木曽川上流河川事務所 流域治水課

TEL (058) 251-1125

FAX (058) 251-1150

URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>

○国土交通省中部地方整備局

木曽川水系ダム統合管理事務所 管理課

TEL (058) 255-2562

FAX (058) 255-2563

URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisodamu/index.php>